

朔さくの日は見えないけれど月はある

老翁おきなを想うかぐや姫かな

鳥が飛ぶ 空から舞って鳥が飛ぶ

あの鳥のよう飛べたらいいな

モットーは仁の心で人と会い博愛の道突き進むのみ

リンドウ詠む



リハビリ作品展

令和六年 桜月の号

睡蓮の水面に浮かぶ花化粧

日が昇る富士のお山に螢舞う

前田昌之



夜櫻が灯りにきらめき舞い落ちる 花の姿は愛らしい

新緑の木々の間の櫻花 ウグイス鳴いて櫻の花は美しい

千代



春眠時計止める布団の中 もう少しが寝坊かな

春爛漫 春一番で 花粉症

時鳥の鳴く声に桜は開花 四季移り変わり時は行く

松本松陰